

広報かるまい12

平成24年(2012年) No.645

今月の主な内容

- 軽中女子ソフトテニス部2連覇 ... 2
- 小軽米保育園「野外保育」 3
- 文化・芸能の秋一堂に 6

小軽米保育園で実施している野外保育。鮮やかに色づいた紅葉の布団に包まれながら、友達と遊んでいると思わず満面の笑みがこぼれます。(3頁に関連記事)

自然はぼくらの学校だ

小軽米保育園では、雪谷川ダムフォリストパーク・軽米を会場に「野外保育」を実施しています。自然の中でたくましく遊び、そして学ぶ園児たちの姿をご紹介します。



①滑り台はたのしいな ②松ぼっくりみつけたよ ③お屋ごはんは大好きなおりぎりだ ④謎のはっぱ怪人登場!? ⑤カメラに向かってはいポーズ。ばっちり決まっています ⑥園長先生はきのこ博士なんだよ。さっき見たきのこはどれかな～



小中学生の歌声響く

第44回町小中学校音楽会
(町教育研究会主催)が11月7日、軽米中学校体育館で開催されました。町内から8校、約420人の児童生徒が参加し「あすという日」の全体合唱で開幕。練習を重ねてきたきれいなハーモニーが披露され、会場には小学生の元気な歌声や、中学生の美しく力強い歌声が響き渡りました。



晴山中学校はタイヤを使った太鼓演奏を披露

剣道を通して精神学ぶ

今年度から中学校で体育の授業で武道が必修科目となり、柔道、剣道、相撲などから1つを選択することとなりました。町内4中学校では剣道を選択。軽米中学校では10月31日から昨年度に完成した真新しい武道場で授業が始まりました。

11月9日には外部講師の日山篤さんを迎えて、初めて面をつけての授業。打ち合いなど実践的な動作を学びました。日山さんは「授業を通して、技能を修得する喜びや相手を尊重する気持ちを養ってほしい」と話していました。



県大会2連覇を達成し喜びを笑顔を見せる軽米中ソフトテニス部のメンバー

キャプテンの仲條さんは「試合を重ねるたびにチームの団結力が増していった。優勝した瞬間はとても嬉しかった。全ての力をチームで一つにできたから勝てたと思う」と試合を振り返り、「来年の中総体も優勝を狙っていきたい。さらにチーム力を上げていきたい。前衛、後衛それぞれが自分の役割をこなせるように練習していく」と気持ちを新たに次の目標へ目を向けていました。

岩手県中学校総合体育大会 新人大会・ソフトテニス競技 団体の部が10月21日に北上市で開催され、軽米中学校の女子ソフトテニス部(滝沢悦美部長)が見事優勝を果たしました。県大会では「普段より一球

一球がらばって集中できた」とメンバーが話すように決勝まで順調に勝ち進みました。迎えた決勝の相手は中総体で優勝している見前中学校。一番手は敗れてしまいがなくなってしまうものの、滝沢悦美・仲條萌へアと来迎成美・蛇口彩葉ペアが勝利を決め、目標としていた県制覇を達成しました。

中総体新人大会・ソフトテニス競技 軽米中女子が県2連覇

小野寺ナヲさんがめでたく100歳の誕生日

小野寺ナヲさん(河北)が11月10日に誕生日を迎え、めでたく100歳となりました。11月9日には小野寺さんが入所している老人保健施設花の里からまいで家族や施設の職員、入所者たちとともに長寿のお祝いを行いました。

お祝いには山本町長も駆けつけ、「100年という年月は、多くの苦労があったかと思いますが、こうして健康に100歳を迎えられたことに敬意を表します。これからもまだまだお元気で過ごしてください」とあいさつし、長寿祝いと「寿」と自筆した色紙を手渡し祝福しました。長男の誠一郎さんは「母は人のいい穏やかな性格で怒られたことがなかった。縦い物が得意でゆたかななどを自分で作っていた」と昔を振り返り、「こうして皆様からお祝いいただけてありがたい」と話していました。

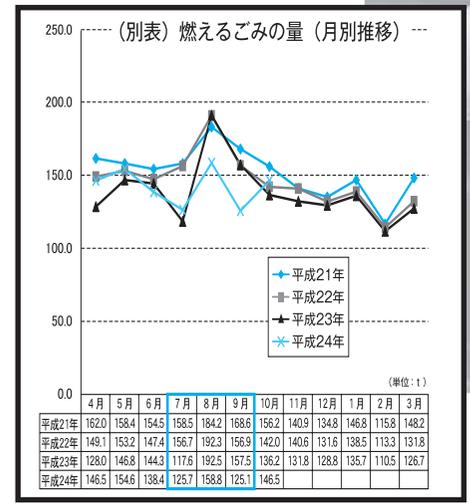


山本町長からお祝いの品を受け取り、長男の誠一郎さんと一緒に記念撮影をする小野寺ナヲさん(中央)

生ごみ分別収集 実証試験結果

本年7〜9月に町内いっせいに実施した生ごみの分別収集実証試験の結果が、このほどまとまりました。皆さんには3カ月にわたりご協力いただきありがとうございました。町は、この結果をもとにごみ処理費用の削減や有効活用方法を検討していきま。結果の概要は次のとおりです。

【問】町民生活課
町民生活グループ
(☎46-4734)



減量可能な生ごみは1日393キロ

実証試験は7〜9月の3ヶ月間に渡り行いました。町民の皆さんから、週1〜2回の燃えるごみ収集日に半透明のビニール袋で分別した生ごみを出してもらった形で実施しました。

この結果、生ごみの収集量は合計58日間で22.79ト。1日平均393キ、年間(収集日数250日と仮定)約98トの燃えるごみの減量につながると考えられます。

実際に本年と昨年(7〜9月)の町の燃えるごみの量を比較すると約12%減りました。(別表参照)

ごみの減量で負担金も減額

家庭ごみは、町で収集し二戸市にあるクリーンセンターに運ばれ処理されます。同センターを管理する二戸地区広域行政事務組合への平成23年度年度の町の負担金は、5080万円です。この負担金は出されたごみの重さを基に計算され、燃えるごみの

処理費の負担金はトントン当たり2万8千円となります。今年度、年間98ト燃えるごみの量が減るとすれば、町の負担金は約274万円減る計算となります。ごみの量を減らすことで、その費用を福祉や教育など他の分野に回すこともできることにあります。

生ごみ処理が重要 ご協力ください

ごみの減量を図るためには水分を多く含む生ごみは水切りが減量のポイントです。町では、生ごみ処理機やコンポストの購入に対する助成などを実施しています。分別

や資源化をさらに推進し、ごみの減量化を図るため、今後とも家庭などでのごみ減量に、ご理解とご協力をお願いします。

ごみ減量・資源化に向けて

11月から翌1月まで町内中心部の15行政区をモデル地区として、左図のマークのついたプラスチック製容器包装分別収集の実証試験を行っています。今回の調査結果とともに町一般廃棄物処理基本計画の策定資料として、活用されます。ご協力よろしくお願ひします。



宝くじ助成金 ごみ収集車を購入

町では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業(共生の地域づくり助成事業)を活用し、2トンプを1台購入しました。生ごみの収集など、ごみ収集車として活用されます。同センターでは、宝くじの収益をもとに、コミュニティ活動などに必要な施設や設備整備に対し助成を行っています。

除雪時の安全確保にご協力をお願いします

町では、町内各地の除雪作業を行っています。特に幹線道路は、通勤や通学の時間帯まで作業を終わらせるよう、深夜から早朝にかけて行います。除雪作業は、町内の広い範囲を短時間で終わらなければなりません。皆さんのご協力をお願いします。

玄関先の除雪にご協力ください

道路の除雪の際は、除雪車が通った後は、どうしても玄関先に雪が残ってしまいますので、各家庭で排雪をお願いします。また、車道へ雪を出すと自動車などに踏み固められて路面がデコボコになってしまったり凍結したりして、交通事故につながりかねません。道路には出さないようご協力をお願いします。

路上駐車排除にご協力ください

路上駐車は、除雪作業の大

除雪車がきたら注意しましょう

大きな障害になります。路上駐車があると、除雪車は除雪作業ができずに引き返してしまいます。地域ぐるみで、路上駐車をしないよう呼びかけをお願いします。また路上へ物を置いたりすると、事故を引き起こす恐れがありますので絶対にやめましょう。

除雪作業車のまわりで遊んだり、道路を横断しようとするのは危険ですので絶対にやめましょう。特に子どもや高齢者の方は、注意してください。

町道蓮台野橋大町線の道路側溝管理上のお願い

町道蓮台野橋大町線の除雪時における側溝の管理について、次の点に注意してください。
①除雪した雪を側溝に投入すると、排水などの流れが悪くなり近隣住民の迷惑になります。側溝には雪を投入しないようご協力をお願いします。
②側溝を管理するためにふたを開ける場合は車両の通行に注意して作業してください。また作業が終わったら、ふたを完全に閉めるようお願いいたします。交通事故や除雪による側溝施設の破損を防ぐためにも確実に閉めましょう。

小型除雪機を団体などに貸し出します

小型の除雪機3台を町内会や行政区、ボランティア団体など(個人は除きます)に貸し出しますのでご活用ください。なお利用は無料ですが、燃料は利用者の負担となります。
・貸出期間：最長で2週間
・主な仕様：幅91センチ、13馬力、処理能力83立方メートル/時



※除雪に関するお問い合わせは、各行政連絡区長さんを通じて地域整備課(☎46-4741)までご連絡ください

忘れずに投票へ行きましょう



	町農業委員選挙	衆議院議員総選挙	最高裁判所裁判官国民審査
公(告)示日	12月4日(火)	12月4日(火)	
投票日	12月9日(日) 午前7時〜午後6時	12月16日(日) 午前7時〜午後8時	
期日前投票	12月5日(水)〜8日(土) ○時間：午前8時30分〜午後8時	12月5日(水)〜15日(土) ○会場：軽米町農村環境改善センター	12月9日(日)〜15日(土)

※選挙に関するお問い合わせは町選挙管理委員会事務局(☎46-2111、内線351)までご連絡ください

町立幼稚園・保育園・児童館の 新入園児を募集

入園を希望する保育園、幼稚園に直接お申し込みください！

保育園 児童館

軽米保育園 (☎46-2905)
小軽米保育園 (☎45-2680)
笹渡保育園 (☎45-2784)
山内保育園 (☎47-2085)
観音林児童館 (☎47-2020)

■受付期間

平成25年1月10日(木)から
1月25日(金)まで(土日祝日除く)

■申し込み方法

入園を希望する保育園・児童館に直接お申し込みください。入所申込に必要な書類は各保育園・児童館または健康ふれあいセンター内健康福祉課福祉グループ(☎46-4111)にて用意してあります。

◀軽米保育園・小軽米保育園▶

▷入園対象…小学校就学前の乳幼児

▷入園基準

- 保護者の方が次に該当する場合
- ・日中に家庭外で仕事を持つ方、または家庭内で家事以外の仕事をしている方
 - ・母親が出産や病中の方
 - ・ご家族などを看護中の場合 など

▷料金(月額)

- ・保育料 入所児の年齢や保護者の所得状況により異なります。(2,000円～31,500円)
- ・その他 教材費、父母会費等の集金

◀笹渡・山内保育園、観音林児童館▶

▷入園対象…平成19年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた児童

▷料金(月額)

- ・利用料 1,500円(月額)
- ・その他 給食費、教材費、父母会費などの集金

※一定の条件により軽減制度を受けられる場合があります。

幼稚園

【問い合わせ先】
軽米幼稚園 (☎46-2229)

■受付期間

平成24年12月10日(月)から
12月21日(金)まで(土日祝日除く)

■申し込み方法

入園願書と家庭状況調査表に記入の上、軽米幼稚園に直接お申し込みください。願書と調査表の用紙は、軽米幼稚園または町教育委員会教育総務グループ(☎46-4743)に用意してあります。

▷入園対象、募集人員

- ・3歳児…30名(平成21年4月2日～平成22年4月1日生)
- ・4歳児…若干名(平成20年4月2日～平成21年4月1日生)
- ・5歳児…若干名(平成19年4月2日～平成20年4月1日生)

▷料金(月額)

- ・保育料 4,000円
- ・給食費 2,500円程度
- ・その他 教材費100円、PTA会費500円
絵本代400円程度の集金があります

※町民税所得割非課税以下の世帯には、一定の条件により保育料の減免制度があります。(詳しい制度の内容については、入園後にお知らせします)

軽米幼稚園

体験入園のお知らせ

軽米幼稚園では、未入園児の体験入園を行っています。事前の申し込みや費用は必要ありませんので、親子でお気軽にご来園ください。

開放日	平成24年12月11日(火)、18日(火) 平成25年1月29日(火)、2月14日(木)、3月5日(火)
時間	午前9時30分～11時(途中出入り可能)
対象者	保育園、幼稚園に未入園の幼児(要保護者同伴)
持ち物	お子さんの室内ズック、保護者の室内履き
その他	飲食物の持ち込み不可 インフルエンザ予防のため、うがい手洗いをお願いします



数々の展示作品が
来場者の目を引く
中央公民館に所狭しと並べ



①園児から高校生までの絵画や習字などの作品が町立図書館2階に展示されました
②華麗なダンスを披露した軽米ダンスクラブ
③特別出演の世渡清流太鼓は迫力の演奏
④タイダイ染め教室では色鮮やかな染物が完成
⑤北米会の演奏には会場から大きな拍手

また、11月3日にはタイダイ染め講座も開催されました。大清水彩子さん(仲町)を講師に参加者からは思いのこめやかな染物を完成させていました。

また、11月3日にはタイダイ染め講座も開催されました。大清水彩子さん(仲町)を講師に参加者からは思いのこめやかな染物を完成させていました。

また、11月3日にはタイダイ染め講座も開催されました。大清水彩子さん(仲町)を講師に参加者からは思いのこめやかな染物を完成させていました。

第33回目町民文化祭の第21回文化協会ステージ発表会が10月28日、展示部門が11月2日から11月4日までそれぞれ軽米中央公民館を主会場に開催されました。地域や団体、個人を問わずに生涯学習として誰もが、いつでも取り組める文化・芸能活動。その成果を一堂に会し、訪れた人の目と心を楽しませていました。

文化・芸能の秋一堂に

第35回町総体・バレーボール競技 小軽米と上新町が優勝

第35回町総合体育大会が開幕し、11月18日にバレーボール競技第31回大会が町民体育館で開催されました。町内から8チームが出場。Aブロックは小軽米、Bブロックは上新町が優勝を飾りました。上位結果は次のとおりです。(○に数字は順位)

- 【Aブロック】
①小軽米 ②山内 ③笹渡
【Bブロック】
①上新町 ②観音林 ③米田



Aブロック優勝の小軽米



Bブロック優勝の上新町

町長杯ミニバス 軽米男子が2位



町長杯ミニバスケットボール大会が11月4日に町民体育館で開催され、県内外から男女各3チームが出場し熱戦を展開しました。軽米ミニバスクラブは男子の部で対戦成績1勝1敗で2位となりました。女子の部では、対戦成績2敗で3位という結果になりました。



自殺対策への関心が高い多くの参加者が受講

話ができる関係づくりを

心の健康づくり講演会

心の健康づくり講演会が10月29日に町農村環境改善センターで開催されました。「自殺対策～町民一人ひとりがゲートキーパーに！」と題して、国立精神・神経医療センターの医学博士である稲垣正俊さんが講演。稲垣さんは「自殺するということは解決したいけど出来ないつらい悩みがあるということ。悩みを聞いてあげるだけでも心を軽く出来る」と話し、「悩みを打ち明けてもらうには日ごろの関係作りが大切」と参加者に訴えていました。

美しい芝桜公園を目指して

芝桜の植栽・グリーンデー

ハートフルスポーツランド・パークゴルフ場への芝桜の植栽が、11月3日に第29回グリーンデーと合同で開催され、210人が参加しました。芝桜の植栽には同スポーツランドを利用する小中高生や各種スポーツ団体の他、一般の町民などが参加。約4,500ポットの苗を一つずつ植栽していきました。

パークゴルフ場の芝桜は、平成18年から植栽を開始。12,600㎡のピンクや白の芝桜は来年の春にはきれいに花を咲かせ、見ごろを迎えます。



小中高生やスポーツ団体などが参加し芝桜の植栽を行いました



課題解決に向けた意見を発表した消防職員のみなさん

消防の課題解決に向けて

若手県消防職員意見発表会二戸地区選考会

第36回若手県消防職員意見発表会二戸地区選考会が11月18日に町農村環境改善センターで行われました。選考会には二戸地区の若手職員10名が出席。最優秀賞には「魅力的な消防団づくりへ」と題し発表した一戸分署の山下智靖さん（鶴飼出身）が輝きました。山下さんは若者の消防団離れの解決に向け、消防団への体験入団や地元企業と連携した入団斡旋への取り組みを提案しました。なお、山下さんは2月に盛岡市で行われる県大会に出場します。

当時の水害から学ぶ防災

小軽米中学校で復興教育フォーラム

小軽米中学校（菊池克幸校長、生徒数39人）は11月10日に復興教育フォーラムを開催し、平成11年に町で発生した豪雨災害について学びました。当時の映像を視聴した後は、同校学校評議会の小林正夫さん、清水良一さん、圃田喜一さんを講師に小軽米の被害の状況や復興への取り組みについての話を聞きました。中野千里さん（3年）は「10年、20年後の中心となるのは私達。今回のフォーラムをこれからにつなげていきたい」と話していました。



小林さんに当時の状況を質問する生徒

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

音更町文化祭が11月1日から3日まで文化センターで開かれました。展示部門には町民が制作した手芸や絵画、書道など1000点以上の作品が出品され、訪れた人は完成するまでの時間など制作過程を尋ねながら作品をじっくりと鑑賞していました。

会場にはたくさんの方が並びました

雑穀の魅力を発信

もっと雑穀を食べよう食事会

もっと雑穀を食べよう食事会が11月10日、健康ふれあいセンターを会場に開催されました。食生活改善推進協議会のメンバーが工夫を凝らした雑穀料理を用意。雑穀ご飯やかぼちゃのポタージュやデザートなどを味わった参加者からは「雑穀が身近に感じた」「もっといろんな料理に使いたい」と感想を話していました。会食後は二戸市のおいしい雑穀伝え隊の高村民子さんによる「雑穀のお話会」が開かれ、参加者は雑穀の魅力を感じていました。



雑穀入りの料理を味わう参加者



息の合った掛け合いを披露した樹原さんと高橋さん

表現豊かな朗読で魅了

第5回樹原ゆり朗読会

樹原ゆりかるまい朗読会（かるまい朗読会実行委員会主催）が11月9日と10日に開催されました。町内小中学校と保育園、5ヶ所でも開催され、絵本をスクリーンに映し、音楽を流しながら感情のこもった朗読に子どもたちは本の世界に浸っていました。軽米中央公民館で開催された朗読会には、俳優の高橋和久さんと共演。2人の息の合った掛け合いに、来場した120人は魅了されました。また、来場者には手作りの記念しおりが配られました。

顔を黒くしながら炭焼き

小軽米小で炭焼き体験

町立小軽米小学校の3年生は、10月2日と30日、小玉川地区の玉館鉄蔵さんの炭窯で、炭焼き体験学習を行いました。10月2日までに火入れまで行い、待ちに待った30日には、大きな窯から完成した炭を取り出す作業を体験。顔を真っ黒にしなが、何回も炭を運び出していました。福田流星くんは「上手に出来てよかった。後で炭を使って焼き鳥するのが楽しみ」と話していました。今後は完成した炭を使い、調理学習を行う予定です。



マスク姿で焼きあがった炭を運び出す児童たち

夢・希望・えんぴつ



笹渡中学校3年 鶴飼 幹斗 くん
(鶴飼)

僕たちは今、11月17日開催の文化祭に向けて取り組んでいます。笹渡中学校は小規模校なので、どの行事についても、全員で準備や運営にあたることになりました。特に3年生はみんなが指導的な役割を果たさなければならぬので、大変な面もありますが、行事の中で地域の方々に喜んでいただいたりすると大きな達成感を味わうことができます。

今回の文化祭は、これまで行事のたびに力を合わせてきた僕たち3年生6人にとって最後の行事となります。また、あと1年で長い歴史を持つ笹渡小中学校が閉校となってしまうからです。

特別な文化祭

僕たちは今、11月17日開催の文化祭に向けて取り組んでいます。笹渡中学校は小規模校なので、どの行事についても、全員で準備や運営にあたることになりました。特に3年生はみんなが指導的な役割を果たさなければならぬので、大変な面もありますが、行事の中で地域の方々に喜んでいただいたりすると大きな達成感を味わうことができます。

今回の文化祭は、これまで行事のたびに力を合わせてきた僕たち3年生6人にとって最後の行事となります。また、あと1年で長い歴史を持つ笹渡小中学校が閉校となってしまうからです。

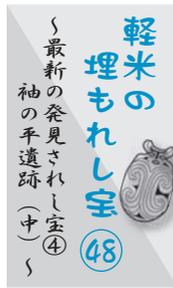
袖の平遺跡からは、「珠洲焼」のほかにも、他の地域で生産され、交易により運び込まれた製品(の破片)が見つかりました。

陶器では、「壺器系」と分類される、東海地方で主に生産された太平洋岸で流通していた、いわゆる「常滑焼」の碗や壺、又は同じ壺器系で東北方南部の窯で焼かれた甕があり、概ね13世紀初め〜14世紀前半頃(鎌倉時代)の製作のものと考えられています。

磁器は、青磁の鑄蓮弁文碗や割花文皿、白磁の玉縁碗・口流碗など、貿易陶磁として中国から輸入されたもので、12世紀〜13世紀(平安末〜鎌倉時代)にかけて製作されたものとされます。

また、金属関係では、鉄製の釘や楔、銅製の鍍の覆輪(緑を飾った金具)、また鍍の羽口(風送りの土製筒)、鉄滓(鉄作りの残りカス)が出土しました。

自然遺物では、井戸跡に水分が



袖の平遺跡3号井戸跡の木製品発見状況(曲げ物・鞍・漆器碗)

豊富で木質・植物質のものが比較的良好に保存されていたことから、井戸枿材、木の杭、棒状に加工された木製品類、樹皮、種実のほか、木製の曲げ物、漆器碗として鞍の前輪が出土しました。

鞍は馬用か牛用か、また乗用か荷駄用かは不明ですが、弧状の前輪が完全な形で出土することは大変珍しく、また溝跡から出土している馬の白歯や上顎骨と合わせ、中世の馬産の一端を現すものとして注目されます。

このように遺跡の遺構内外から出土した遺物などから、この遺跡のおおよその年代は、13世紀・鎌倉時代と推定されています。

周辺では、中世の居館跡とされる二戸市諏訪前遺跡以外に例の無い、貴重な発見となりました。(教育委員会学芸員 藤田直行)

やりがいのある仕事

奥さんは教育委員会で地域支援コーディネーターとして地域と学校を結ぶ仕事をしています。

Q、今の職業を選んだ理由は？
自分の育った町に関わる仕事でしたかったからです。実際やってみて職場の方々がすごく優しく接してくれるし、やりがいのある仕事です。

Q、自分の性格を一言で言う？
明るく、元気で飽きっぽい

Q、趣味や休日に行うことは？
お菓子を作るのが好きです。チーズケーキとレアチーズケーキとアップルパイなど作ります。時期なのでクリスマスケーキに挑戦しようと思います。



奥さん 愛香 さん
(20歳、下増子内)
身長154cm、O型
町教育委員会事務局

Q、あなたの夢は？
結婚して幸せな家庭を築きたいです。あと、出来るだけ長生きしたいです。

Q、町をどう思いますか？
自然が多いし、地域の団結力もあっていい町だと思います。コンビニが欲しいです。大町の道路に路上駐車しないで欲しいです。

▼好きなスポーツ：卓球
▼好きな色：赤
▼好きな花：アペリア、チューリップ
▼好きな食べ物：みかん
▼理想の異性のタイプ：お金がある。あいさつができる。人の事をしっかりと考えられる人。有名人でいうと平山浩行さん

今月の俳句 (北光吟社10月例会)

※町文化協会「北光吟社」の例会会より俳句を紹介しています

叢策の十和田湖に舞ふ紅葉かな
舟下美恵子

車窓より秋の移ろい通勤路
川崎郁子

新米のとき汁で煮る根野菜
早川慶子

水鳥や体寄せあふ秋の暮
川島由蔵

忘れもの届けてくれし良夜かな
三上千栄女

外出の老もめかして秋日和
中野とき子

芒原うす紅の穂の生れけり
中田紀子

青葉湖に写る紅葉の屋形船
千葉紅園

馬産地の名残りをとどめ草紅葉
松村英子

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～飲酒運転をしない、させない～

忘年会などでお酒を飲む機会が増えるこの時期は、飲酒運転が懸念されます。飲酒運転の危険性や社会的責任を認識して、家庭や職場、地域で「飲酒運転をしない、させない」環境を作り、飲酒運転を根絶しましょう。

【飲酒運転の根絶】

- ◎ お酒を飲んだら絶対に車を運転しないでください。「このくらいなら大丈夫だろう」と思うこと自体が既にアルコールの影響を受けている状態なのです。「運転するからお酒を飲まない」、「運転する人にはお酒を勧めない」を徹底しましょう。
- ◎ 飲酒運転で罰せられるのは、ドライバーだけではなく、飲酒運転することとなるおそれがある者に、
・酒類を提供 ・酒をすすめる ・車両を提供
飲酒運転をなすことを知りながら、
・その車両への乗車を要求または、依頼して同乗する行為も厳しく罰せられます。

- ◎ 「ハンドルキーパー運動」を実践しましょう
- ◎ 飲酒運転4(し)ない運動を徹底しましょう
 - ① 運転をするならお酒を飲まない
 - ② 運転する人に酒を提供しない
 - ③ 酒を飲んだ人に車を提供しない
 - ④ 酒を飲んだ人の車に同乗しない

10月の事故と救急の数字

▶ 町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	9件	-4
死亡者	0人	0人	-1
負傷者	2人	10人	-2
物損事故	6件	105件	+4
救急車出動回数	36回	331回	+19

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶ 今月の飲酒運転検挙者はありません



健康福祉課 (☎46-4111)

がん検診を受けていきいきとした人生



健康福祉課
保健師
八幡 美紀

今年の検診結果は怎么样了？検診は受けてだけでなく、結果が出てからが重要になります。

町では毎年4月に胃がん検診、5月に乳がん・子宮頸がん検診、6月には特定健診と合わせて大腸がん・肺がん・前立腺がん検診を行っています。がん検診を受けることによってがんを早期に発見でき、さらに治療につなげることができます。早期に見つけれ

ば、がんは決して怖い病気ではありません。検診を受けた後に「精密検査が必要」と判定されたら早期がんを見つけられるチャンスと捉え、精密検査を早めに受けるようにしましょう。来年1月に健診申込を行政連絡区長を通じてお送りします。来年度も検診を受診されまうようお願いします。「この次と 言わずに受けよう がん検診」

Sarunashi wine nouveau

好評発売中

きるなしワイン

容量 720ml 1,292円

期間限定醸造

(問) 榊軽米町産業開発 (TEL 46-4222)

年越しのごちそう作り致します 折詰 オードブル なべ etc

ダットンそば粉入り

「そばかけピザ」

軽米土産アリマス

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 46-2318) 見さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

軽米病院の設備

平成3年に軽米病院の現在の建物が出来ました。外から来る方々からは、築20年以上経つのに軽米病院はきれいだと言われますが、東北の県立病院の中では最も古い建物となり、あちこち傷んできました。そのため施設の補修、設備の更新が行われています。

おととしては、X線撮影装置、X線テレビ装置が更新されました。昨年度は給湯ポイラーが新しくなり安心してお湯を使えるようになりました。

今年度は、県のモデル事業として天井灯やベッドサイド灯がLEDになります。また、容量の大きい非常時の自家発電装置が他の病院から移設され、停電時でも通常通りの検査ができる体制となり、災害に強い病院になります。

来年度は、CT撮影装置が最新のものになり短時間で検査ができるようになる予定です。



これにより主な医療機器の更新が終了します。将来的には処置室や検査室がある区域にトイレの増設も必要と考えています。

県の財政からすると、被災地以外では当分新しい病院は建てられないと思われ、今の建物を補修し、設備を充実させながら住民の皆さんの期待に応えていきたいと思えます。

(院長 横島孝雄)

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

今日の図書館ひろば ～クリスマス会～

日時：12月22日 10:00～11:00 対象：幼児
場所：中央公民館 小学生

－今月の新刊－

【児童書】

プレゼント

(ほろぶ出版)



作/ポプ・ギル
訳/アーサー・ピナード
お父さんのクローゼットの奥に隠されている、赤いリボンのついた箱。あの中身はなんだろう？アーサー少年がわくわくして想像をふくらませた、そのプレゼントのゆくえは…。

(三起商行 (ミキハウス))

寓話 洞熊学校を卒業した三人



作/宮沢賢治
絵/大島妙子
赤い手長の蜘蛛と、銀いろのなめくじと、顔を洗ったことのない狸が、洞熊学校で習ったことは？それぞれ3人が、1番になろうと一生けん命競争した様子をユーモラスに描く。

【一般書】

山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた



(講談社)

著/山中伸弥 聞き手/緑慎也
決してエリートではなかった。「ジャマナカ」と馬鹿にされ、臨床医をあきらめた挫折から研究は始まった。ノーベル賞を受賞した著者が、初めて明かす研究人生とiPS細胞のすべて。

カラダにおいしい 健康みそ汁レシピ



(誠文堂新光社)

著/赤堀博美
日本古来の発酵食品として、すぐれた解毒作用などで見直されつつある「みそ」。健康&キレイになれる、みそ汁のレシピを紹介し、季節の旬素材を使った新しいみそ汁も収録。

12月 December

16	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(～18日) 衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査投票日【町内各投票所】7:00～20:00
17	月	
18	火	
19	水	3歳児健診【ふ】受付13:00～13:30
20	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00
21	金	寿大学第10回講座(閉講式)【公】
22	土	図書館ひろばクリスマス会【公】
23	日	【天皇誕生日】
24	月	【振替休日】
25	火	手打ちそば教室【公】 町税の納期限(固定資産税3期、国民健康保険税6期)
26	水	図書館工作教室【図】 ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
27	木	
28	金	役場仕事納め
29	土	
30	日	
31	月	

1月 January

1	火	【元旦】 第27回元旦マラソン大会【町中心街】10:30～
2	水	
3	木	町消防団出初式【役場駐車場】
4	金	
5	土	
6	日	子ども会卓球大会【体】
7	月	新春まちづくり交歓会
8	火	書き初め会【公】 少年少女スキー教室【安比高原】(～9日)
9	水	乳児健診【ふ】受付13:00～13:30 ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	【成人の日】
15	火	

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムファミリーパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナッフ写真館

町民文化祭ステージ発表会
(10月28日、中央公民館)



じゃんけんぽんによる人形劇

お知らせ
情報
Information

中皮腫や肺がんなど、石綿による
疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿被ばく露作
業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険
法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金
が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症す
ることが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事さ
れていた場合には、労災保険給付などの支給対象となる可能性が
ありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局または労働
基準監督署にご相談ください。また、制度のご案内は厚生労働省
HP(<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/120406-1.html>)でもご覧になれます。

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

いちのへ内科クリニック (☎33-2701)	一戸町 高善寺	12月16日(日)	岩淵歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸
齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	23日(日)	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市 石切所	24日(月)	曾根歯科医院 (☎27-3108)	二戸市 金田一
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺	30日(日)	右門歯科クリニック (☎38-2288)	二戸市 浄法寺
二戸クリニック (☎25-5770)	二戸市 石切所	31日(月)	国香歯科医院 (☎23-2223)	二戸市 福岡
すがわら消防器内科 (☎23-2879)	二戸市 福岡	1月1日(火)	-	-
金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市 金田一	2日(水)	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
むらかみ医院いたみのクリニク (☎48-2822)	軽米町 岩崎	3日(木)	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市 石切所
よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀野	6日(日)	阿部歯科クリニック (☎25-4182)	二戸市 福岡
千葉耳鼻咽喉科医院 (☎23-2009)	二戸市 福岡	13日(日)	渡辺歯科医院 (☎23-2052)	二戸市 堀野
小野寺クリニック (☎46-2021)	軽米町 門前	14日(月)	菅原歯科医院 (☎27-3301)	二戸市 金田一



美しい音色を奏でた大正琴の会



軽米ビデオサークルの作品、ダジャレのキレイいい調子?



軽米童謡を歌う会のきれいなハーモニーには会場から大きな拍手

いわて就職
ガイダンスを開催

- 対象=平成26年3月卒業予定の学生
 - 日時=平成25年1月19日 12時30分～17時
 - 参加企業=県内に就業場所を有する企業
 - 内容=参加企業からの会社説明、盛岡職安・ヤングハローワークによる就職相談、参加市町村による地域情報、参加団体による各種職業相談
- 【問い合わせ先】公益財団法人ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976)

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成25年1月の相談日は次のとおりです。予約制となっておりますので電話でご連絡のうえお越しください。
 ◎法律相談
 1月8日(火)、22日(火)
 ◎お金と暮らし相談
 1月11日(金)
 ◎多重債務相談
 1月15日(火)
 ※場所:二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

●冠婚葬祭 10月分 <敬称略>

おめでた ()内は父母の名	おこやみ ()内は享年
下戸子下 坂本 颯太 (大輔・麗)	本町 佐藤 守弘 (81歳)
上増子内 戸草内 来翔 (保・直美)	向川原 佐藤 キチ (86歳)
上野場 福田 莉衣 (伸一・美加)	大町 増尾 營吉 (79歳)
向川原 内池 達馬 (宏昌・優子)	下戸子下 野中 喜代治 (75歳)
大町 雪谷 拳生 (大輝・麻里子)	連台野 大川 重雄 (79歳)
屋敷 井戸 悠真 (春樹・治子)	本町 工藤 テル子 (66歳)
下河南 松田 七海 (雅之・留美子)	駒板 小林 徳三 (79歳)
おしあわせに	下戸子下 工藤 トミ (86歳)
{ 苅谷 佑樹 (新敷山)	下戸子下 坂本 カク (86歳)
{ 面代 智子 (久慈市)	

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成24年10月31日現在/町民生活課調べ>

男	5,091人(-5)	転入	10人(159人)
女	5,343人(-2)	転出	11人(164人)
合計	10,434人(-7)	出生	7人(44人)
世帯数	3,810世帯(+1)	死亡	11人(115人)

※()は前月比 ※()は1月からの累計
 ◇平成24年7月9日に実施された住民基本台帳法の一部改正に伴い、外国人住民が含まれた集計結果を掲載しております。

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備...24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
 玉姫グループ

葬儀・法要専門会館 軽米セレモニーホール

24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの雫
 (甘口、リキュール)
 500ml ¥1,260 (税込み)
 販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。現在1枠を募集しています。
 広告掲載料: 4,000円/月
 (6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。
 (問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)

広告スペース

広告スペース



わ・がるまい 特別版

わがるまい12

平成24年12月号 (No.645)



円子よさこい組「どっこいしょ」



円子よさこい組「どっこいしょ」(宮本健一代表)は平成14年に第1回生涯学習フェスティバルに参加したのがきっかけで結成されました。円子地区を中心としたメンバー約50名で夏祭りや生涯学習フェスティバル、町外のよさこいイベントなどに出演。平成21年には、県の「元気なコミュニティ100選」に認定されました。

今年で結成から10周年を迎えた「どっこいしょ」。11月4日には活動の拠点としてきた旧円子小学校で記念公演を開催しました。座・宇漢米や軽米ソラン、小軽米よさこい連「月燦」など、ともに切磋琢磨して活動してきた仲間たちが町内外から集まり総勢120人が出演。また、卒業したメンバーもこの日のために駆けつけ、約300人の観客に迫力のある演舞を披露しました。



同公演は宝くじ助成(コミュニティ助成事業)を活用して開催されました。

発行/岩手県軽米町 編集/総務課
〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85

TEL 0195-46-2111(代) FAX 0195-46-2335
URL <http://www.town.karunai.iwate.jp/>